

## 9. 2 豪雨による揖斐川流域における緊急災害対策派遣に係る報告会について

平成20年9月2日（火）木曾川水系揖斐川流域を中心とした記録的な豪雨により、岐阜県揖斐郡揖斐川町内の各所ではがけ崩れなどの被害が発生したことから、中部地方整備局は土砂災害危険箇所の緊急点検を実施しました。

この緊急点検に富士砂防事務所から3名の職員を派遣し、今回派遣者による報告会を行ったものです。

日 時： 平成20年9月9日（火）

場 所： 国土交通省 富士砂防事務所 1階「あまつばめ」



報告会の状況

平成20年9月9日

## 9・2豪雨による揖斐川流域における緊急災害対策派遣について

### 概 要

平成20年9月2日(火) 木曾川水系揖斐川流域を中心とした記録的な豪雨により、岐阜県揖斐郡揖斐川町内の各所でがけ崩れなどの被害が発生したことから、中部地方整備局は土砂災害危険箇所の緊急点検を実施。

(揖斐川流域「小津(旧久瀬村)」で総雨量 579mm、時間最大 116mm/hr)

富士砂防事務所は災害対策本部の指揮のもと、揖斐川流域のこの緊急点検に3名の職員を派遣。

(緊急点検班は、全4班 12名)

### 緊急点検の内容

土石流危険渓流の災害状況を確認し、二次災害の危険性を判断し、今後の対応方針について評価を行う。

### 派遣者(及び調査期間)

多治見砂防国道事務所	3名(9月4日～5日)
天竜川上流河川事務所	3名(9月4日～5日)
富士砂防事務所	3名(9月5日) 岩本年正、土屋郁夫、安藤直樹
新丸山ダム工事事務所	2名(9月5日)
三重河川国道事務所	1名(9月5日)

### 経 過

9月2日～ 木曾川水系揖斐川流域において記録的降雨  
9月4日～ 土砂災害危険箇所の緊急点検開始(2班、6名)  
9月5日 緊急点検班の増員(このうちの1班、3名が当事務所より派遣)  
// 午前3時30分 富士砂防事務所を出発  
// 午前8時30分 越美山系砂防事務所到着  
// 午前9時～午後4時 土石流危険渓流の現地調査  
// 午後5時～午後8時30分 現地調査結果の報告  
9月6日 午前1時30分 富士砂防事務所へ帰還

### 富士砂防班の点検箇所

土石流危険渓流等 10箇所

## 平成20年9月2日～3日の大雨による 国土交通省中部地方整備局の対応について



岐阜県揖斐川町東津汲の土砂災害



三重県菟野町御在所岳付近の土砂災害

# 中部地方整備局の主な支援活動

9月2日～3日 岐阜県西濃地域(揖斐川町小津:437mm)・三重県北勢地域(菰野町雲母峰:273mm)に集中豪雨発生

9月3日 ヘリコプターによる調査を実施。岐阜県、三重県に情報提供

岐阜県県土整備部長

三重県県土整備部長

三重県菰野町長

土砂災害被害状況調査の要請

中部地方整備局河川部長

調査指示

国土交通省による支援

< 岐阜県 >

9月4日  
3班8人体制で越美山系事務所管内の  
土砂災害調査を実施

9月5日～8日  
6班17人体制で越美山系事務所管内及び  
補助区域の揖斐川町春日、池田町、垂井町の  
土砂災害調査を実施

9月4日 現地本部班:1班2名、調査班:天竜川上流班・多治見砂防班の2班6名  
9月5日 現地本部班:1班2名  
調査班:天竜川上流班、多治見砂防班、富士砂防班、新丸山・三重河川班の4班12名  
9月8日 調査班:越美山系班:1班3名

調査指示

< 三重県 >

9月5日 16:00～日没  
ヘリコプターによる調査  
石原菰野町長搭乗。町内の被災状況確認

9月6日 9:30～11:00  
ヘリコプターによる調査  
80溪流の土砂災害調査箇所を選定

平成20年9月7日～8日  
5班15人体制で補助区域のいなべ市、  
菰野町の80溪流の土砂災害調査を実施  
(中部地整4班、三重県1班)

[中部地方整備局] 現地本部班(菰野町役場):1班3名、調査班:3班9名  
(三重県) 調査班:1班3名



# 中部地方整備局のヘリコプターによる調査

中部地方整備局では、3日に関東地方整備局の支援を受け、関東地整災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」を始め2機で岐阜県西濃地域・三重県北勢地域を調査、また、5日、6日には、中部地方整備局の災害対策用ヘリコプター「まんなか号」で三重県北勢地域を調査し、被害状況の収集・把握を実施した。(計4回の調査を実施)



杭瀬川塩田橋付近(大垣市静里町)



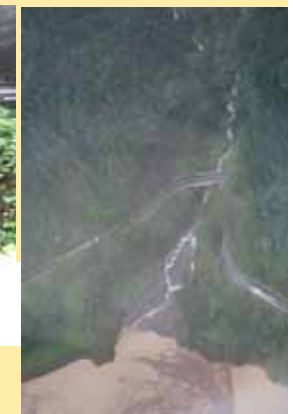
相川・大谷川・泥川周辺(大垣市)



御在所岳付近(菰野町)



藤波谷 (ついで川町東横山)



下谷 (ついで川町東津汲)

— 9月3日の飛行ルート(2回飛行)  
— 9月5、6日の飛行ルート



# 中部地方整備局による土石流危険渓流の現地調査(岐阜県)

9月4日～8日にかけて揖斐川町31箇所、池田町18箇所、垂井町7箇所の合計56箇所の点検を実施。

直ちに応急対応する必要がある箇所が11箇所確認された。



根倉谷



社宮神洞



木戸谷



呉子谷



下谷



下谷



深歩谷



岐阜県

点検結果

月日	派遣事務所名	A	B	C	合計
9/4	天竜川上流河川	1	3	2	6
9/4	多治見砂防国道	3	1	0	4
9/5	天竜川上流河川	1	1	8	10
9/5	多治見砂防国道	2	2	7	11
9/5	新丸山ダム工事 三重河川国道	1	2	5	8
9/5	富士砂防	2	4	4	10
9/8	越美山系砂防	1	1	5	7
合計		11	14	31	56

- A: 直ちに応急対応するもの
- B: 再調査後対応を決めるもの
- C: 緊急性が低いもの



# 中部地方整備局による土石流危険渓流の現地調査(三重県)

9月7日～8日にかけて菰野町、いなべ市の計81箇所の点検を実施。  
直ちに応急対応する必要がある箇所が10箇所確認された。



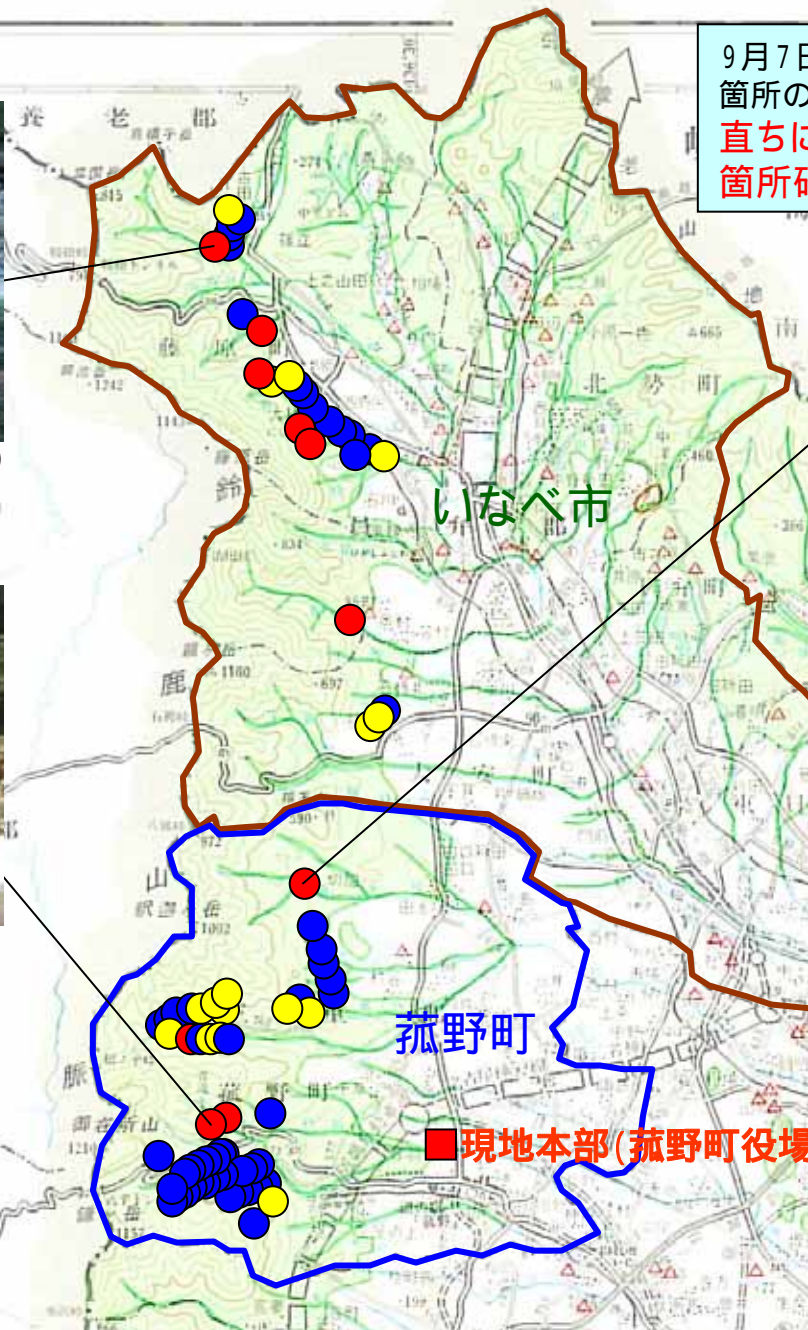
いなべ市(旧藤原町)



朝明川流域 田光川(菰野町)



御在所岳周辺(菰野町)

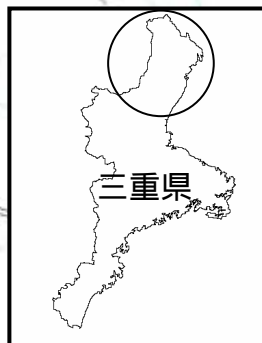


## 点検結果

月日	派遣事務所名	A	B	C	合計
9/7	庄内川河川	1	1	4	6
9/7	木曾川下流河川	0	6	6	12
9/7	三重河川国道	0	0	16	16
9/6,7	三重県	6	3	2	11
9/8	庄内川河川	1	1	8	10
9/8	木曾川下流河川	2	2	1	5
9/8	三重河川国道	0	2	17	19
9/8	三重県	0	1	1	2
合計		10	16	55	81

■現地本部(菰野町役場)

- A: 直ちに応急対応するもの
- B: 再調査後対応を決めるもの
- C: 緊急性が低いもの

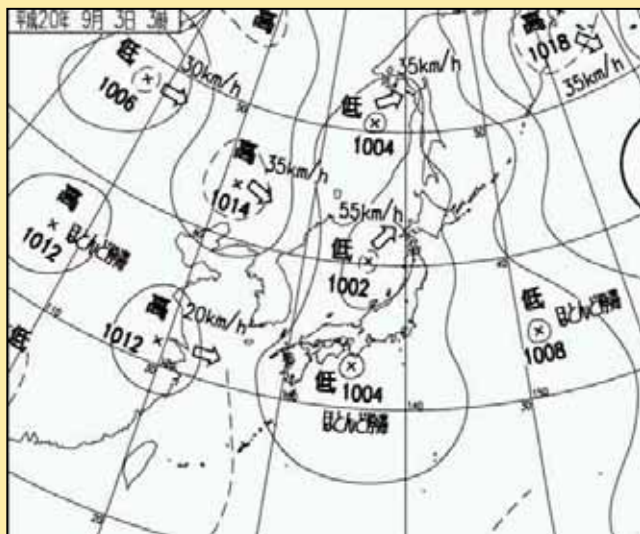




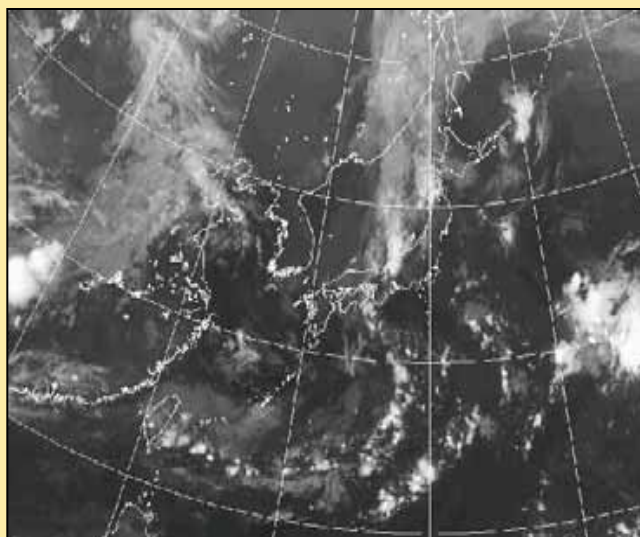
# 気象概況（参考）

今回の豪雨は、日本海と四国沖にある低気圧の影響で暖かく湿った空気が東海地方や西日本に流れ込み、東海地方や近畿地方では記録的な大雨となった。

9月2日0時から3日15時までの総雨量は、岐阜県揖斐川町小津で437mm、三重県菰野町雲母峰で273mmを記録した。



9月3日3時00分天気図



9月3日3時00分気象衛星

総降水量分布図  
平成20年9月2日～3日

